

# アベノミクスなのに、昨年リストラされました

★相談者★ アベベ(ペンネーム) 無職 男性 42歳

昨年、契約社員として働いていた食品の卸会社をリストラされました。所詮、契約社員だし、円安で仕入れコストが膨らんで業績が悪化していたことにも気づいていたので、ついに来たか……という感じではあります。一つ言いたいのは、アベノミクスで何もいいことがなかったことです。もしかしたら、簡単に再就職先が見つかったりするのでしょうか？ 何の実感もない私にアベノミクスのいいところを教えてください。

## ア

ベノミクスで恩恵を受けているのは、今のところ、株や外貨預金を持つている人たちです。アベベさんのように、円安で仕入れコストが膨らんで、会社の業績が悪化したためにリストラされたという派遣社員は少なからずいると思います。しかし、「強い者をより強くしていく」というのがアベノミクスの本質ですから、弱者のことは、ほとんど考えていません。あなたが望む条件を満たす再就職先を見つけることも簡単でないと思います。もっとも去年12月の総選挙で、自民党が勝利したことを受け、政府はアベノミクスを続けていくでしょう。

私が心配しているのは、アベノミクスに新自由主義的な規制緩和路線と、国債に頼って財政支出を増やすというポピュリスト的傾向が並存していることです。特に後者をそのまま放置しておく、深刻な財政危機が起きます。元財務官僚で、現在は法政大学経済学

部准教授の小黒一正氏がこんな指摘をしています。  
 〈国債の大量発行が続けば、市場メカニズムで長期金利が上昇(国債の価格が下落)しても不思議ではないが、むしろ長期金利が低下しているのは、デフレ脱却のために日銀が異次元緩和で長期国債を大量に買い入れている要因も大きい。(中略) いずれ近い将来、異次元緩和は限界を迎える。そうなれば、否応なしに増税や歳出削減に取り組まなければならなくなる。/経済学には「ノーフリールランチ (No free lunch)」という言葉がある。その言葉のとおり、「ただ飯はない」という意味だ。(中略) 財政にも「ただ飯はない」のであり、もし負担を免れる世代がいても、将来世代や若い世代が負担を被るのである。〉

小黒氏の指摘はもっともなことだと思います。異次元緩和によるデフレ脱却シナリオはうまくいかないと私は見えています。'20年の東京オリンピックを控え、土建政治も再び息を吹き返して

ます。その結果、財政状況は今後、急速に悪化していくでしょう。安倍政権の本質はポピュリズムです。株価と支持率が連動するという神話が現時点では機能しています。しかし、少し冷静に考えてみれば、株価が上がっても、価値が生産されるわけではありません。また、株を持つていない圧倒的多数の国民にとって、株価が上がっても資産が増えるわけでもありません。アベノミクスは、財政再建を遅らせる麻薬の効果を果たしていると私は見ています。経済成長だけで日本の財政危機を克服できるという見方は根拠が薄弱な楽観論です。

もっとも大規模な戦争が起き、日本が兵器を大量に売りつけることができれば、成長戦略が成功するかもしれませんが、いずれにせよ国民にとって戦争がよい選択とも思えません。アベノミクス後に大幅な増税と福祉予算の削減が起こることを覚悟しておいたほうがいいと思います。

今週の参考文献



『財政危機の深層 増税・年金・赤字国債を問う』小黒一正 NHK出版新書

財政赤字が世代間格差を生むと批判してきた著者が、財政問題の本質をひも解いた一冊。自転車操業で赤字国債を積み増していくとどうなるのかが明らかに。'14年刊

## 今週の教訓

# アベノミクスは財政再建を遅らせる麻薬

## 募集

佐藤さんへの相談は、「日刊SPA!」の投稿フォーム、またはSPA! (☎105-8070)【住所不要】扶桑社SPA!編集部 佐藤優の人生相談係) までお便りをください。匿名希望の方はペンネームを記入してください。採用者には記念品をお送り致します

'60年生まれ。'85年に同志社大学大学院神学研究科を修了し、外務省入省。在英、在口大使館に勤務後、本省国際情報局分析第一課で主任分析官として活躍。'02年に背任容疑で逮捕。「国家の良」「読書の技法」「日本国家の神髄」など著書多数

「外務省のラスプーチン」と呼ばれた諜報のプロが、その経験をもとに、読者の悩みに答える!

# 佐藤優の人生相談

第329回

元外務省主任分析官 佐藤優